

平成 30 年度

公益財団法人鹿児島市水族館公社 決算書

公益財団法人鹿児島市水族館公社

目 次

平成 30 年度公益財団法人鹿児島市水族館公社事業報告書

1	概要	1
2	事業活動の状況	1
3	会議に関する事項	12
4	役員等に関する事項	13
5	登記事項	14
6	常勤の役員及び職員に関する事項	14

平成 30 年度公益財団法人鹿児島市水族館公社決算報告書

1	貸借対照表	16
2	貸借対照表内訳表	17
3	正味財産増減計算書	18
4	正味財産増減計算書内訳表	19
5	財務諸表に対する注記	21
6	附属明細書	22
7	財産目録	23

平成30年度公益財団法人鹿児島市水族館公社事業報告書

1 概要

平成30年度は、市民等の健全な余暇の活用や観光振興に資する施設である、かごしま水族館の指定管理者として、引き続き効率的な管理運営に努めました。

新たな取り組みとして、国際サンゴ礁年2018オフィシャルサポーターとして体験学習会等の活動を行い、サンゴ礁生態系の価値や現状について普及啓発を図りました。また2階の情報コーナーを、生きものの多様性を紹介する「錦江湾情報BOX」コーナーにリニューアルしました。

水族の展示等については、6月に8代目ユウユウを黒潮大水槽に搬入し、10か月ぶりにジンベエザメの展示を再開しました。また9月には、より小さなジンベエザメが捕獲され、9代目ユウユウとしてデビューしました。入れ替えの際は台風の接近により海上イクスが使用できず、5日間、8代目と9代目の2頭を同時に黒潮大水槽に収容しました。また、明治維新150年にちなんだ「魔海魚譜の魚たち」の展示を、4階の鹿児島の海コーナー全体を使って開催しました。

教育普及活動等については、1階「ワクワクはっけんひろば」でミニワークショップ等を開催し、子どもから大人まで幅広い入館者を対象に、多様な学びの機会を提供いたしました。

広報宣伝活動については、西郷どん大河ドラマ館等の他施設と連携して旅行代理店訪問等を行い積極的にPRを行ったほか、九州各県や関西・関東方面の学校等の誘致活動並びに県内や隣県の幼稚園・保育園訪問等に引き続き取り組みました。また、QRコードを活用した決済システムを導入し、外国人旅行者の利便性の向上を図りました。

平成30年度の入館者数は676,363人、1日平均は1,874人、有料入館者数は530,713人、入館料収納額は558,419,445円となりました。(P8 別表1)

収益事業につきましては、水族館関連商品を販売するアミューズメントショップや自動販売機などの運営を行い、自主事業や広報宣伝事業の財源の確保に努めました。

この他、鹿児島市認定の環境管理事業所として、引き続きエネルギーの消費削減等に努めました。

2 事業活動の状況

(1) 公益事業

鹿児島市との協定に基づきかごしま水族館の管理運営等を行うとともに、水族の保護及び水族に関する教育文化の振興に寄与するため自主事業と受託事業を行いました。

1) 自主事業

① 水族館スクールの開催

水族に関する知識の普及や啓発を目的に水族館スクールを実施いたしました。

	実施日	タイトル	参加人数	合計
第1回	6月24日	体験！一日飼育係	32人	106人
第2回	11月25日	大人のための体験飼育係	23人	
第3回	1月27日	体験！一日飼育係	29人	
第4回	3月2日	大人のための体験飼育係	22人	

② ニュースレター「さくらじまの海」の発行

展示生物の紹介やかごしま水族館のイベント・トピックス等を紹介する情報誌「さくらじまの海」を4回発行し、学校・団体等に配布しました。

③ かごしま水族館ボランティアの運営

水族館での展示生物等の解説や障害者の介助を目的とするボランティアの研修を実施し円滑な運営に努めるとともに、平成31年度に向けて第22期生の募集を行いました。また、水族館ボランティアが発足して20年となる節目を迎え、20年間継続して活動されたボランティアに、新たに感謝状を贈呈いたしました。

ボランティア（平成10年から）	人 数
第1期生～第21期生（平成31年3月末現在）	110人

④ 水族の保護及び保存に関する調査研究活動

ア. 錦江湾内で鯨類調査を11回実施しました。

調査日	ミナミハンドウイルカ	調査海域
5月15日	1群30頭	湾 奥
6月22日	4群26頭	湾 奥
7月11日	2群55頭	全 域
8月 7日	1群40頭	湾 奥
9月11日	1群30頭	湾 奥
10月 2日	2群31頭	湾 奥
11月 6日	1群25頭	湾 奥
12月14日	2群53頭	湾 奥
1月 8日	3群75頭	全 域
2月23日	2群 2頭	湾 奥
3月15日	1群 2頭	湾 奥

2) 受託事業

① 敷地、建築物及び附属設備等の維持管理

建物等の清掃、警備及び維持管理、諸設備の運転管理や保守、鹿児島市の「公共建築物ストックマネジメント事業」に基づき、計画的な建築物等の維持保全に努めました。

② 水族の収集、飼育及び展示

ア. ジンベエザメ展示

・6月26日に10か月ぶりとなるジンベエザメの8代目ユウユウを搬入し展示を再開しました。全長5mの8代目は輸送限界に近いとため、9月1日に捕獲されたさらに小型の4.5mの個体と再度入れ替えを行いました。通常は海上イケースで蓄養した後に搬入しますが、台風が接近していたため、翌9月2日に黒潮大水槽へ直接搬入し、9月7日まで当館で初めて黒潮大水槽での2頭収容をおこないました。8代目を搬出後、新規個体の摂餌や排便等の飼育状況が安定したことから9月25日に9代目ユウユウとしてデビューしました。

イ. イルカの死亡

・平成25年5月10日に当館で生まれたハンドウイルカの「メイ」が3月8日に、死亡しました。

ウ．魔海魚譜の魚たち

- ・明治維新１５０年にちなんだ「魔海魚譜の魚たち」を開催しました。魔海魚譜は、明治１６年に上野で開催された第１回の水産博覧会に出品された極彩色の図鑑で、魔海魚譜に描かれている魚や無脊椎動物の彩色画をパネルにして紹介すると共に、４階の鹿児島海コーナーの常設水槽の解説パネルにも使用して、魔海魚譜が作成された当時の様子も盛り込みながら展示解説を行いました。

エ．国際サンゴ礁年２０１８事業

- ・環境省から国際サンゴ礁年２０１８に協力するオフィシャルサポーターに任命され、展示やイベント、体験学習会等さまざまな活動を毎月実施して、サンゴ礁生態系の価値や現状について普及啓発を行いました。

オ．錦江湾情報BOX

- ・来館者や市民に、これまで当館が行ってきた生物収集や飼育、調査活動などで蓄積された錦江湾の生きもの情報や写真、動画などのデータベース化した情報を提供し、地域学習、環境学習に活用していただくことを目的に、２階情報コーナーを改修し情報端末を設置した展示コーナーをオープンしました。今後も情報を追加更新していくと共に、広く市民が利用できるよう公開を進めていきます。

カ．新規の館内展示水族

主な新規展示水族

展示開始日	生物名	展示開始日	生物名
６月２３日	シロボンボンウミウシ	１０月３０日	アゴアマダイ
６月２３日	チギレユキミノウミウシ	１２月２２日	クロスジギンポ
７月２０日	アミトリセンベイサンゴ	１月５日	キタユウレイクラゲ
８月３日	タヌキイロウミウシ	１月２７日	ヒクラゲ

③ 特別企画展等の開催

常設展示とは異なったテーマで様々なアイデアや趣向を凝らし、ポピュラーな話題から専門的なものまで深く掘りさげて情報提供するとともに、リピーターの方々にも楽しんでいただけるように、次の特別企画展等を実施いたしました。

特別企画展

	開催期間	タイトル
第１回	４月２８日～ ９月２４日	ユウユウ 海に帰る
第２回	１２月２２日～ ４月 ７日	おしえてオジサン！ 魚のなまえのいろいろ

特別展示(情報休憩コーナー)

	開催期間	タイトル
第１回	１０月 ６日～１２月 ２日	ビーチコーミングへ行こう！ ～浜辺のお宝さがし～

④ 体験型講座の実施

薩摩伝統の郷中教育の要素を取り入れた体験型連続講座「いおっ子海っ子体験塾」や、体験型講座「ワクワクきびなご塾」を実施したほか、学校及び団体向けのプログラム「いおワールド生きもの講座」、職場体験や学芸員等実習の受け入れを行いました。

	タイトル	実施回数	参加人数
1	いおっ子海っ子体験塾	13回	268人
2	ワクワクきびなご塾	12回	453人
3	いおワールド生きもの講座	201回	9,332人
4	職場体験学習	24回	79人
5	学芸員等実習	12回	12人
合 計		262回	10,144人

⑤ 各種イベントの実施

定例の館内イベントのほか、次の特別イベントを実施いたしました。

	イベント名（回数等）	内 容
1	夜の水族館（27回）	ゴールデンウィークや夏休みの土、日曜日、祝日とお盆期間、クリスマスに開館時間を21時まで延長しました。
2	水族館に泊まろう（14回）	ジンベエザメやイルカを眺めながら水族館に泊まるイベントを行いました。館内のガイドツアーやバックヤード見学なども行いました。
3	いおの日（15回）	毎月10日に手作り魚釣りや工作教室、絵本の読み聞かせなどのイベントやスタンプラリーを開催しました。
4	飼育の日イベント（1回）	4月19日の「419（飼育）」の日にちなみイベントを行いました。
5	星に願いを！～水族館で七夕飾り～	7月1日～8月7日の期間で来館者に短冊に願い事を書いていただき、9月16日に願い事をかなえるイベントを行いました。
6	紙粘土で海の生きものを作ろう（4回）	ジンベエザメやイルカ、ゴマフアザラシなどをカラー紙粘土で作るイベントを行いました。
7	星砂をさがそう（3回）	砂の中から星砂をみつけるイベントを行いました。星砂は小ビンに詰めてプレゼントしました。
8	アクアリウムディナー（1回）	黒潮大水槽の前で本格フレンチディナーを楽しんでいただきました。音楽の生演奏や飼育員による生きもの解説も行いました。
9	スペシャルガイドツアー・バックヤードツアー（29回）	春休みや夏休みなどに飼育員による通常よりさらに詳しく案内するガイドツアーを行いました。
10	ミニコンサート（7回）	黒潮大水槽の前でハンドベルやヴァイオリン、琴などのミニコンサートを開催しました。
11	イルミネーション展示（88日間）	職員手作りのイルカ等のオリジナルイルミネーションの展示を行いました。
12	フォトコンテスト	水族館の生きものを対象にしたフォトコンテストを実施しました。応募数 234作品 優秀作品 34作品 展示期間12月1日～1月31日

13	ピラルクーにエサやり体験 (9回)	世界最大の淡水魚ピラルクーにエサを与えるイベントを行いました。
14	黒潮大水槽バックヤード一般公開 (23回)	普段見ることができない黒潮大水槽の裏側を公開しました。
15	ジンベエザメの食事をまちかで見よう (4回)	黒潮大水槽のバックヤードからジンベエザメの食事の様子を飼育員の解説付きで紹介するイベントを行いました。
16	潜水艇「はくよう」の中に入っちゃおう! (10回)	「はくよう」の中に入って、潜水艇内の各種計器や装置を体験してもらいました。
17	みんなでイルカにタッチ (4回)	希望者全員がイルカにタッチできるイベントを行いました。
18	イルカのトレーナー体験 (7回)	イルカにエサを与えたり、合図をだしたりするイベントを行いました。
19	イルカ水路でトレーナー体験 (6回)	イルカ水路でイルカにエサを与えたり、合図をだしたりするイベントを行いました。
20	すてきな海のキャンドルを作ろう! (2回)	カップに星砂や貝がらを入れたジェルキャンドル作りを行いました。
21	水族館で凧を作ろう! (1回)	水族館の生きものを描いてオリジナルの凧を作るイベントを行いました。
22	トワイライトアクアリウム (16回)	水槽照明を変更して、夜の魚たちの様子を観察できるようにするほか、館内の BGM の変更や館外にイルミネーションを設置し、普段とは違う雰囲気演出する「夜の水族館」限定のイベントを行いました。
23	プラネタリウム in 水族館 (1回)	水槽の前でプラネタリウムを上映し、魚と星を観察しながら、魚や海に関する星座、サンゴ礁と月の関係など解説するイベントを行いました。
24	メガロパを探せ (8回)	ちりめんじゃこの中から小さなカニの赤ちゃん「メガロパ」を探すイベントを実施しました。
25	イルカと記念撮影会 (3回)	いるかの時間終了後にイルカたちと記念撮影ができるクリスマス特別イベントを実施しました。
26	特別企画展等関連イベント (6回)	新コーナーオープンや特別企画展等に合わせてイベントを実施しました。 ・「ジンベエザメのぼうしを作ろう」
27	体験! ROV 操作教習所 (5回)	小型の ROV (潜水探査機) の操作を体験できるイベントを実施しました。
28	みんなで描こう! 鹿児島島の海 (20回)	描いた絵をスクリーンに投写して、泳がせるイベントを実施しました。
29	イブと同じ誕生日の人集まれ (1回)	イルカのイブと同じ誕生日 (12月31日) の人を対象にイルカにタッチできるイベントを実施しました。
30	ゴマリンをまちかで見よう (2回)	水族館生まれのアザラシ、ゴマリンをまちかで見ることができイベントを実施しました。
31	アクアリウム night ヨガ	リビングかごしまと共同で、黒潮大水槽前でのヨガイベントを実施しました。(女性限定)
32	学生による挙式プロデュース事業での結婚式	学生による挙式プロデュース事業で黒潮大水槽前での結婚式を行いました。
33	LINNE LENS (リンネレンズ) サービス	スマートフォンで魚を写すと名前や生態がわかるアプリの無料サービスを実施しました。 実施機関: 12月26日~1月6日

34	国際サンゴ礁年2018関連イベント（11回）	国際サンゴ礁年2018事業としてイベントを実施しました。 ・不思議いっぱいサンゴの世界 ・ワクワクきびなご塾 今年は国際サンゴ礁年～サンゴハンカチをつくろう～ ・いおの日 今年は国際サンゴ礁年～サンゴのおはなをさかせよう～ ・自由研究応援イベント 今年は国際サンゴ礁年！～サンゴについて家族で学ぼう～ ・いおの日 サンゴの海の絵本とミニコンサート ・いおいおまつり サンゴの海でつくってあそぼう魚つり ・サイエンスカフェ サンゴを楽しむティータイム ・「サンゴアクション5」キャンペーン
----	------------------------	---

※ 網かけは平成30年度初実施のイベント

⑥ 講演会等の開催

	開催日	講演内容
1	5月27日	かごしま水族館・鹿児島大学総合研究博物館共催事業 バケツ一杯の水で住んでいる魚がわかる技術環境 DNA メタバーコーディング 講師：宮 正樹 博士（千葉県立中央博物館）
2	8月19日	・有孔虫ってどんな生きもの？～錦江湾の海底を知ろう～ ・錦江湾の成り立ちと恵み 講師：大木 公彦 博士（鹿児島大学名誉教授）
3	8月23日	海と日本 PROJECT 鹿児島のカササギを調べる ～サメの解剖教室～ 講師：仲谷 一宏 博士（北海道大学名誉教授）
4	8月27日 28日	海と日本 PROJECT ～バイオリギングで知る魚の行動～ 講演会（27日）、体験教室（27・28日） 講師：河邊 玲 博士（長崎大学教授） 中村 乙水 博士（長崎大学助教） 米山 和良 博士（北海道大学助教）
5	3月23日	ここまでわかった！イルカ研究最前線 ～かごしま水族館 研究報告会&研究体験会～ 講師：友永 雅己 博士（京都大学霊長類研究所教授） 森坂 匡通 博士（三重大学大学院生物資源学研究科准教授） 田中 由浩 博士（名古屋工業大学大学院工学研究科准教授） 酒井 麻衣 博士（近畿大学農学部講師）

⑦ 広報宣伝事業

入館者増に向けた広報宣伝活動として、関東・関西方面や海外にも誘致活動を行ったほか、幼稚園・保育園訪問、テレビCMの放映などや、報道機関への情報提供に努めました。

ア. テレビCM等の制作・放送

夏休み、春休みの観客誘致のために、15秒のテレビCMを制作し、九州各県で合計1,305本放映しました。

時期	放送期間	本数	合計
夏休み	7月13日～ 8月19日	798本	1,305本
春休み	3月11日～ 3月31日	507本	

イ. 報道機関への情報提供

新たな展示水族等に関する「いおワールド情報」を報道機関へ提供し、新聞記事として掲載されたほか、テレビ等で報道されました。

ウ. 旅行代理店への誘致活動等

入館者増を図るため、旅行代理店や学校並びに幼稚園・保育園等を訪問し、誘致活動を行いました。

地域	訪問先	訪問件数	合計
九州地区	旅行代理店	108件	1,161件
	学 校	110件	
関東・関西・中国地区等	旅行代理店	51件	
	学 校	120件	
県内・都城及び熊本県南部	幼稚園・保育園	772件	

また、アジアの国々からの誘客を目的とした海外誘致セールス（韓国・中国・台湾）にも引き続き参加しました。

エ. その他

- ゴールデンウィークや夏休みなどのイベント情報を載せた水族館イベントチラシを作成し、市内・県内及び熊本・宮崎県の小中学校や幼稚園・保育園に配布しました。
- 電照広告看板をＪＲ鹿児島中央駅や桜島フェリーに引き続き設置したほか、肥薩おれんじ鉄道とは、共同イベントやラッピング電車への広告を実施しました。また、高速道路利用者に対する広報も引き続き実施しました。
- 年間パスポートについては、イベントチラシ等により周知を図りました。
- 「かごしま水族館割引券」等の利用促進を図るため、県内のホテル・旅館104件を訪問しました。また、高齢者施設を314件、レンタカー会社を42件訪問し入館者誘致に努めました。
- 県内外で行われたイベントなどでチラシ等を配布しました。

⑧ 職員等の採用

ア 嘱託員

採用日	職種	採用人数
4月 1日	券売・案内・アミューズメントショップでの販売・展示解説	6人

(2) 収益事業

入館者の利便を図るとともに、自主事業や広報宣伝事業の財源を確保するためにアミューズメントショップの運営などの付帯事業を実施しました。

① アミューズメントショップ等

水族館に関連する菓子やぬいぐるみ、文具雑貨等の商品を販売するアミューズメントショップの運営を行いました。

また、仙巖園との共通チケットの販売を行いました。

平成30年度売上額

アミューズメントショップ 216,892,782円（P10 別表2）

共通チケット 7,985,000円

合 計 224,877,782円

② 自動販売機

入館者へのサービスに供するため自動販売機10台（展望ホール5台、イルカ館2台、屋外3台）の運営を行いました。

平成30年度販売手数料 10,645,030円（P10 別表2）

(別表1)

入館者の種別と入館料収納額

種 別			入館者数（人）	構成比（％）	入館料収納額（円）
有料入館者	個人	大 人	240,623	35.6%	360,237,000
		小 人	48,445	7.2%	35,165,050
		幼 児	25,769	3.8%	8,962,450
		敬 老	3,116	0.5%	2,337,000
		観 光	46,243	6.8%	51,416,240
		小 計	（ 364,196 ）	（ 53.9％ ）	（ 458,117,740 ）
	団体	大 人	25,979	3.8%	31,174,800
		小 人	23,507	3.5%	14,103,100
		幼 児	5,441	0.8%	1,521,520
		小 計	（ 54,927 ）	（ 8.1％ ）	（ 46,799,420 ）
	市内学校教育等	大 人	133	0.1%	99,750
		小 人	4,268	0.6%	1,600,500
		幼 児	5,881	0.9%	1,029,175
		小 計	（ 10,282 ）	（ 1.6％ ）	（ 2,729,425 ）
	年間バスポート	大 人	15,671	2.3%	43,304,400
		小 人	3,629	0.5%	4,973,100
		幼 児	3,885	0.6%	2,495,360
		小 計	（ 23,185 ）	（ 3.4％ ）	（ 50,772,860 ）
	年間2回目以降バスポート	大 人	53,541	7.9%	
		小 人	9,768	1.4%	
幼 児		14,814	2.2%		
小 計		（ 78,123 ）	（ 11.5％ ）		
有 料 合 計			530,713	78.5%	558,419,445
無料入館者	個人	障害者手帳等	23,994	3.5%	
		3 歳 以 下 等	100,710	14.9%	
		視 察 そ の 他	6,921	1.0%	
		小 計	（ 131,625 ）	（ 19.4％ ）	
	団体	生 徒 等	4,622	0.7%	
		引 率	9,403	1.4%	
		小 計	（ 14,025 ）	（ 2.1％ ）	
無 料 合 計			145,650	21.5%	
合 計			676,363	100.0%	
平 成 29 年 度			657,570		551,987,630
平 成 29 年 度 比			18,793	102.9%	6,431,815

入館者の状況

開 館 日 数	361 日	休館日 12月3日から12月6日まで
1 日 平 均 入 館 者	1,874 人	
1 日 最 多 入 館 者	9,101 人	5月4日(金)
1 日 最 小 入 館 者	418 人	4月16日(月)

※臨時休館：9月30日(日)9時30分～13時

月別入館者の状況

(単位：人，％)

月	開館 日数	有 料						無料計	月計
		大人	小人	幼児	敬老	年間パス (2回目以降)	小計		
4月	30	21,684	4,933	2,117	236	5,861	34,831	8,956	43,787
5月	31	32,376	11,961	2,109	271	6,279	52,996	15,791	68,787
6月	30	18,216	2,999	2,398	185	5,708	29,506	9,970	39,476
7月	31	31,904	6,573	4,233	323	8,881	51,914	14,284	66,198
8月	31	63,872	22,134	7,851	722	10,238	104,817	22,670	127,487
9月	30	29,824	7,755	3,181	241	8,197	49,198	18,915	68,113
10月	31	21,971	8,410	3,591	249	4,747	38,968	10,316	49,284
11月	30	17,303	6,152	3,109	211	4,161	30,936	9,269	40,205
12月	27	20,304	4,155	2,332	167	6,138	33,096	8,055	41,151
1月	31	19,870	3,523	3,258	157	5,565	32,373	8,146	40,519
2月	28	18,444	2,381	3,548	88	5,159	29,620	8,564	38,184
3月	31	25,479	5,644	3,880	266	7,189	42,458	10,714	53,172
計	361	321,247	86,620	41,607	3,116	78,123	530,713	145,650	676,363
構成比		47.5	12.8	6.2	0.5	11.5	(78.5)	21.5	100.0

(別表2)

アミューズメントショップ・自動販売機の状況

(1) アミューズメントショップの購買者数・利用率・売上額・客単価

(単位:人、円)

入館者数 (A)	購買者数 (B)	利用率 (B/A)	売上額 (C)	客単価	
				(C/B)	(C/A)
676,363	158,035	23.4%	216,892,782	1,372	321

(2) 自動販売機の購買個数・利用率・手数料額

(単位:人、円)

入館者数 (A)	購買個数 (B)	利用率 (B/A)	手数料額 (C)
676,363	178,169	26.3%	10,645,030

(3) 月別状況

	アミューズメントショップ		自動販売機	
	売上額(円)	構成比	手数料額(円)	構成比
4月	13,342,496	6.1%	663,761	6.2%
5月	23,695,338	10.9%	985,575	9.3%
6月	10,149,129	4.7%	535,792	5.0%
7月	18,792,170	8.7%	1,231,349	11.6%
8月	46,173,791	21.3%	2,382,841	22.4%
9月	21,682,780	10.0%	1,074,138	10.1%
10月	16,500,576	7.6%	684,952	6.4%
11月	16,826,511	7.8%	542,068	5.1%
12月	11,564,595	5.3%	611,363	5.8%
1月	11,659,249	5.4%	660,191	6.2%
2月	9,596,360	4.4%	524,295	4.9%
3月	16,909,787	7.8%	748,705	7.0%
計	216,892,782	100.0%	10,645,030	100.0%
平成29年度比	△ 1,080,431	99.5%	9,406	100.1%

来館者アンケート調査結果（概要）

(1) 来館者の地域別状況

(単位：％)

地 域		調 査 日	
		7月28日(土) ～7月30日(月)	2月2日(土) ～2月4日(月)
市 内		31.5	40.6
県 内		23.0	26.9
県 外	福 岡	5.7	3.2
	佐 賀	1.0	1.4
	長 崎	1.2	0.7
	熊 本	8.8	7.7
	大 分	1.4	1.2
	宮 崎	8.2	8.1
	中国地方	1.7	1.2
	関西地方	3.8	2.4
	関東地方	6.2	2.1
	そ の 他	5.0	3.8
小 計		43.0	31.8
海 外		1.7	0.4
無 回 答		0.8	0.3
合 計		100.0	100.0

(2) 情報手段

(単位：％)

種 別	調 査 日	
	7月28日(土) ～7月30日(月)	2月2日(土) ～2月4日(月)
テレビCM	12.0	5.6
テレビ	4.0	1.8
新聞	1.0	0.8
家族	24.7	22.8
友人・知人	7.3	6.1
ポスター	1.4	1.3
ちらし	7.1	2.4
雑 誌	2.9	1.6
ラジオ	0.2	0.0
旅行業者	0.8	0.8
ホームページ	3.6	4.7
フェイスブック	0.1	0.3
年間パスポート所持	11.2	21.9
特になし	16.8	22.6
その他	4.0	5.8
無回答	2.9	1.5
合 計	100.0	100.0

※ サンプル数は、

平成30年7月調査 2,419人

平成31年2月調査 942人

3 会議に関する事項

(1) 理事会

平成 30 年度の理事会の開催状況及び議決事項は次のとおりです。

区分	開催日	議決事項
第 1 回	平成 30 年 5 月 1 日	公益財団法人鹿児島市水族館公社処務規則一部改正の件 公益財団法人鹿児島市水族館公社評議員選任に係る 評議員会招集の件
第 2 回	平成 30 年 6 月 11 日	公益財団法人鹿児島市水族館公社理事及び監事選任の件 に係る評議員会招集の件 平成 29 年度公益財団法人鹿児島市水族館公社事業報告及び 収支決算
第 3 回	平成 30 年 6 月 26 日	公益財団法人鹿児島市水族館公社理事長（代表理事）、 副理事長及び常務理事選定の件 公益財団法人鹿児島市水族館公社評議員選任に係る 評議員会招集の件
第 4 回	平成 31 年 3 月 14 日	平成 30 年度公益財団法人鹿児島市水族館公社収支補正予算 （第 1 号） 公益財団法人鹿児島市水族館公社職員給与規程一部改正の件 公益財団法人鹿児島市水族館公社役員及び評議員の報酬等及び 費用に関する規程一部改正の件に係る評議員会招集の件 平成 31 年度公益財団法人鹿児島市水族館公社事業計画 平成 31 年度公益財団法人鹿児島市水族館公社収支予算

(2) 評議員会

平成 30 年度の評議員会の開催状況及び議決事項は次のとおりです。

区分	開催日	議決事項
第 1 回	平成 30 年 5 月 1 日	公益財団法人鹿児島市水族館公社評議員選任の件
第 2 回	平成 30 年 6 月 26 日	公益財団法人鹿児島市水族館公社理事及び監事選任の件 平成 29 年度公益財団法人鹿児島市水族館公社事業報告及び 収支決算
第 3 回	平成 30 年 7 月 1 日	公益財団法人鹿児島市水族館公社評議員選任の件
第 4 回	平成 31 年 3 月 26 日	平成 30 年度公益財団法人鹿児島市水族館公社収支補正予算 （第 1 号） 公益財団法人鹿児島市水族館公社役員及び評議員の報酬等 及び費用に関する規程一部改正の件 平成 31 年度公益財団法人鹿児島市水族館公社事業計画 平成 31 年度公益財団法人鹿児島市水族館公社収支予算

4 役員等に関する事項

(1) 平成31年3月31日現在の役員は次のとおりです。

役職名	氏 名
理 事 長	森 博 幸
副理事長	松 山 芳 英
常務理事	畠 幸 市
理 事	岩 元 恭 一
理 事	犬 伏 和 章
理 事	佐 潟 隆 一
理 事	寺 菌 玲 子
理 事	中 村 耕 治
理 事	西 隆 一 郎
理 事	吉 田 ミツ江
理 事	杉 元 羊 一
理 事	山 口 順 一
監 事	高 橋 雷 太
監 事	小 川 治 幸

(2) 平成31年3月31日現在の評議員は次のとおりです。

役職名	氏 名
会 長	杉 木 和 子
評 議 員	岩 坪 恵 美 子
評 議 員	久 保 誠
評 議 員	倉 野 満
評 議 員	四 反 田 撮 史
評 議 員	圖 師 俊 彦
評 議 員	眞 方 ゆ かり
評 議 員	本 村 浩 之
評 議 員	山 本 智 子
評 議 員	脇 村 洋 一
評 議 員	中 崎 新 一 郎
評 議 員	玉 利 淳

5 登記事項

平成30年度の登記事項は次のとおりです。

登記年月日	申請先	事項	登記原因年月日
平成30年 5月14日	鹿児島地方法務局	評議員の変更	平成30年 5月 1日
平成30年 7月 9日	鹿児島地方法務局	理事の新任 理事・監事の再任	平成30年 6月26日
平成30年 7月 9日	鹿児島地方法務局	評議員の変更	平成30年 7月 1日

6 常勤の役員及び職員に関する事項

平成31年3月31日現在の人員は次のとおりです。

常務理事	事務局長	公社職員	嘱託員	臨時職員
1人	1人	28人	28人	33人
		館長 1人	アクアレディ	事務補助 4人
		総務課 9人	券売・案内・展示解説 15人	飼育補助員 8人
		課長 1人	商品販売・管理 9人	水路管理補助 1人
		主幹 1人		調餌補助 4人
		管理係	設備管理保全 1人	展示解説 16人
		係長（総務課長事務取扱）		
		事務職員 2人		
		施設係		
		係長 1人		
		主任 1人		
		技術職員 1人		
		企画営業係		
		係長（総務課主幹事務取扱）		
		事務職員 2人		
		展示課 18人	飼育 2人	
		課長（館長事務取扱）	事務 1人	
		主幹 1人		
		魚類展示係		
		係長 1人		
		主任 2人		
		技術職員 5人		
		海獣展示係		
		係長 1人		
		主査 1人		
		主任 1人		
		技術職員 4人		
		学習交流係		
		係長（展示課主幹事務取扱）		
		技術職員 2人		

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則（平成十九年四月二十日法務省令第二十八号）第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないため、平成30年度事業報告の附属明細書については作成しておりません。

平成30年度公益財団法人鹿児島市水族館公社決算報告書

1 貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	252,646,643	233,908,806	18,737,837
未収金	2,369,325	1,919,489	449,836
仮払金	0	19,150,000	△ 19,150,000
商品	263,389	94,469	168,920
貯蔵品	1,405,296	865,617	539,679
流動資産合計	256,684,653	255,938,381	746,272
2.固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	200,000,000	200,000,000	0
基本財産合計	200,000,000	200,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	155,270,498	143,113,498	12,157,000
減価償却引当資産	4,567,788	2,425,858	2,141,930
特定費用準備資産	4,639,000	8,139,000	△ 3,500,000
特定資産合計	164,477,286	153,678,356	10,798,930
(3) その他固定資産			
車両運搬具	238,750	429,750	△ 191,000
什器備品	11,152,942	13,103,872	△ 1,950,930
電話加入権	226,408	226,408	0
預託金	8,070	8,070	0
その他固定資産合計	11,626,170	13,768,100	△ 2,141,930
固定資産合計	376,103,456	367,446,456	8,657,000
資産合計	632,788,109	623,384,837	9,403,272
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	91,185,283	98,994,585	△ 7,809,302
預り金	4,052,957	3,927,606	125,351
流動負債合計	95,238,240	102,922,191	△ 7,683,951
2.固定負債			
退職給付引当金	155,270,498	143,113,498	12,157,000
固定負債合計	155,270,498	143,113,498	12,157,000
負債合計	250,508,738	246,035,689	4,473,049
III 正味財産の部			
1.指定正味財産			
寄付金	200,000,000	200,000,000	0
指定正味財産合計	200,000,000	200,000,000	0
2.一般正味財産			
剰余金	182,279,371	177,349,148	4,930,223
一般正味財産合計	182,279,371	177,349,148	4,930,223
正味財産合計	382,279,371	377,349,148	4,930,223
負債及び正味財産合計	632,788,109	623,384,837	9,403,272

2 貸借対照表内訳表

平成31年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1.流動資産					
現金	10,186,554	5,762,838	0		15,949,392
普通預金	108,322,465	128,374,786	0		236,697,251
未収金	719,694	2,455,800	0	△ 806,169	2,369,325
商品	0	263,389	0		263,389
貯蔵品	0	1,405,296	0		1,405,296
貸付金	0	7,574,683	0	△ 7,574,683	0
流動資産合計	119,228,713	145,836,792	0	△ 8,380,852	256,684,653
2.固定資産					
(1) 基本財産					
普通預金	200,000,000	0	0		200,000,000
基本財産合計	200,000,000	0	0	0	200,000,000
(2) 特定資産					
退職給付引当普通預金	152,554,998	2,715,500	0		155,270,498
減価償却引当普通預金	0	4,567,788	0		4,567,788
特定費用準備普通預金	4,639,000	0	0		4,639,000
特定資産合計	157,193,998	7,283,288	0	0	164,477,286
(3) その他固定資産					
車両運搬具	0	238,750	0		238,750
什器備品	0	11,152,942	0		11,152,942
電話加入権	0	76,440	149,968		226,408
預託金	0	8,070	0		8,070
その他固定資産合計	0	11,476,202	149,968	0	11,626,170
固定資産合計	357,193,998	18,759,490	149,968	0	376,103,456
資産合計	476,422,711	164,596,282	149,968	△ 8,380,852	632,788,109
II 負債の部					
1.流動負債					
未払金	73,137,120	18,854,332	0	△ 806,169	91,185,283
預り金	4,052,957	0	0		4,052,957
借入金	7,574,683	0	0	△ 7,574,683	0
流動負債合計	84,764,760	18,854,332	0	△ 8,380,852	95,238,240
2.固定負債					
退職給付引当金	152,554,998	2,715,500	0		155,270,498
固定負債合計	152,554,998	2,715,500	0	0	155,270,498
負債合計	237,319,758	21,569,832	0	△ 8,380,852	250,508,738
III 正味財産の部					
1.指定正味財産					
寄付金	200,000,000	0	0	0	200,000,000
指定正味財産合計	200,000,000	0	0	0	200,000,000
2.一般正味財産					
剰余金	39,102,953	143,026,450	149,968	0	182,279,371
一般正味財産合計	39,102,953	143,026,450	149,968	0	182,279,371
正味財産合計	239,102,953	143,026,450	149,968	0	382,279,371
負債及び正味財産合計	476,422,711	164,596,282	149,968	△ 8,380,852	632,788,109

3 正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収益	0	3,305,533	△ 3,305,533
受取補助金等	747,411,534	723,859,127	23,552,407
事業収益	235,981,956	235,883,084	98,872
雑収益	2,522,979	6,585,047	△ 4,062,068
経常収益計	985,916,469	969,632,791	16,283,678
(2) 経常費用			
自主事業費	3,351,912	7,705,712	△ 4,353,800
受託事業費	739,109,356	722,051,676	17,057,680
管理費	36,995,642	39,378,670	△ 2,383,028
収益事業費	197,741,636	199,015,626	△ 1,273,990
経常費用計	977,198,546	968,151,684	9,046,862
評価損益等調整前当期 経常増減額	8,717,923	1,481,107	7,236,816
特定資産評価損益	0	11,287,993	△ 11,287,993
投資有価証券評価損益	0	11,414,500	△ 11,414,500
当期経常増減額	8,717,923	24,183,600	△ 15,465,677
2.経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	1	△ 1
当期経常外増減額	0	△ 1	1
税引前当期一般正味財産増減額	8,717,923	24,183,599	△ 15,465,676
法人税、住民税及び事業税	3,787,700	891,500	2,896,200
当期一般正味財産増減額	4,930,223	23,292,099	△ 18,361,876
一般正味財産期首残高	177,349,148	154,057,049	23,292,099
一般正味財産期末残高	182,279,371	177,349,148	4,930,223
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益	0	22,575,987	△ 22,575,987
当期指定正味財産増減額	0	22,575,987	△ 22,575,987
指定正味財産期首残高	200,000,000	177,424,013	22,575,987
指定正味財産期末残高	200,000,000	200,000,000	0
III 正味財産期末残高	382,279,371	377,349,148	4,930,223

4 正味財産増減計算書内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業会計	法人会計	合 計
	自主事業	受託事業	小計			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用収益	0	0	0	0	0	0
基本財産受取配当金	0	0	0	0	0	0
受取補助金等	0	718,196,735	718,196,735	0	29,214,799	747,411,534
管理受託収入	0	717,197,411	717,197,411	0	29,214,799	746,412,210
民間助成金収入	0	999,324	999,324	0	0	999,324
事業収益	0	0	0	235,981,956	0	235,981,956
館内販売事業収入	0	0	0	216,892,782	0	216,892,782
自動販売機収入等	0	0	0	19,089,174	0	19,089,174
雑収益	401,695	1,718,364	2,120,059	402,920	0	2,522,979
雑収入	401,695	1,718,364	2,120,059	402,920	0	2,522,979
経常収益計	401,695	719,915,099	720,316,794	236,384,876	29,214,799	985,916,469
(2) 経常費用						
事業費	3,351,912	739,109,356	742,461,268	197,741,636	0	940,202,904
役員報酬	0	2,394,196	2,394,196	502,848	0	2,897,044
報酬	0	41,525,774	41,525,774	18,464,384	0	59,990,158
給料	0	81,945,000	81,945,000	5,136,000	0	87,081,000
職員手当	0	66,342,523	66,342,523	3,736,330	0	70,078,853
臨時職員賃金	0	32,150,208	32,150,208	3,063,172	0	35,213,380
退職給付費用	0	11,400,000	11,400,000	757,000	0	12,157,000
福利厚生費	0	35,760,139	35,760,139	4,658,100	0	40,418,239
会議費	382,475	395,567	778,042	20,250	0	798,292
旅費交通費	348,290	4,925,374	5,273,664	292,190	0	5,565,854
通信運搬費	368,087	2,183,861	2,551,948	212,827	0	2,764,775
減価償却費	0	0	0	2,141,930	0	2,141,930
消耗什器備品費	0	5,655,000	5,655,000	19,764	0	5,674,764
消耗品費	59,605	25,739,065	25,798,670	2,541,460	0	28,340,130
水族購入費	0	4,118,578	4,118,578	0	0	4,118,578
飼料購入費	0	15,254,404	15,254,404	0	0	15,254,404
修繕費	0	28,852,773	28,852,773	116,802	0	28,969,575
印刷製本費	453,600	3,870,708	4,324,308	0	0	4,324,308
燃料費	0	38,277,205	38,277,205	0	0	38,277,205
光熱水料費	0	98,325,525	98,325,525	653,691	0	98,979,216
賃借料	1,685,200	8,005,200	9,690,400	1,814,688	0	11,505,088
保険料	35,344	317,848	353,192	66,270	0	419,462
諸謝金	0	553,950	553,950	150,000	0	703,950
手数料	8,936	7,750,162	7,759,098	60,364	0	7,819,462
広報宣伝費	0	26,893,065	26,893,065	0	0	26,893,065
租税公課	0	20,204,060	20,204,060	6,204,240	0	26,408,300
負担金	9,000	1,013,780	1,022,780	0	0	1,022,780
寄付金	0	200,000	200,000	0	0	200,000
委託費	1,375	175,055,391	175,056,766	324,000	0	175,380,766
館内販売仕入費	0	0	0	146,805,326	0	146,805,326

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業会計	法人会計	合 計
	自主事業	受託事業	小計			
管理費	0	0	0	0	36,995,642	36,995,642
役員報酬	0	0	0	0	499,996	499,996
報酬	0	0	0	0	197,904	197,904
給料	0	0	0	0	13,269,949	13,269,949
職員手当	0	0	0	0	11,474,296	11,474,296
臨時職員賃金	0	0	0	0	1,971,245	1,971,245
福利厚生費	0	0	0	0	4,498,549	4,498,549
会議費	0	0	0	0	61,500	61,500
旅費交通費	0	0	0	0	38,920	38,920
通信運搬費	0	0	0	0	1,084,655	1,084,655
消耗什器備品費	0	0	0	0	35,186	35,186
消耗品費	0	0	0	0	417,486	417,486
修繕費	0	0	0	0	75,340	75,340
印刷製本費	0	0	0	0	1,519,594	1,519,594
賃借料	0	0	0	0	400,276	400,276
保険料	0	0	0	0	89,420	89,420
手数料	0	0	0	0	397,526	397,526
租税公課	0	0	0	0	30,800	30,800
負担金	0	0	0	0	717,000	717,000
委託費	0	0	0	0	216,000	216,000
経常費用計	3,351,912	739,109,356	742,461,268	197,741,636	36,995,642	977,198,546
当期経常増減額	△ 2,950,217	△ 19,194,257	△ 22,144,474	38,643,240	△ 7,780,843	8,717,923
2.経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	2,950,217	15,694,257	18,644,474	△ 26,425,317	7,780,843	0
税引前当期一般正味財産増減額	0	△ 3,500,000	△ 3,500,000	12,217,923	0	8,717,923
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	3,787,700	0	3,787,700
当期一般正味財産増減額	0	△ 3,500,000	△ 3,500,000	8,430,223	0	4,930,223
一般正味財産期首残高	14,088,730	28,514,223	42,602,953	134,596,227	149,968	177,349,148
一般正味財産期末残高	14,088,730	25,014,223	39,102,953	143,026,450	149,968	182,279,371
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	200,000,000	0	200,000,000	0	0	200,000,000
指定正味財産期末残高	200,000,000	0	200,000,000	0	0	200,000,000
III 正味財産期末残高	214,088,730	25,014,223	239,102,953	143,026,450	149,968	382,279,371

5 財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1)棚卸資産の評価基準及び評価方法
商品及び貯蔵品は、移動平均法によっている。
- (2)固定資産の減価償却の方法
定額法による減価償却を実施している。
- (3)退職給付引当金の計上基準
期末退職給与の要支給額を限度として計上している。
- (4)消費税の会計処理
消費税の会計処理は税込み方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	200,000,000	0	0	200,000,000
小 計	200,000,000	0	0	200,000,000
特定資産				
退職給付引当普通預金	143,113,498	12,157,000	0	155,270,498
減価償却引当普通預金	2,425,858	2,141,930	0	4,567,788
特定費用準備普通預金	8,139,000	4,639,000	8,139,000	4,639,000
小 計	153,678,356	18,937,930	8,139,000	164,477,286
合 計	353,678,356	18,937,930	8,139,000	364,477,286

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	200,000,000	200,000,000	0	0
小 計	200,000,000	200,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当普通預金	143,113,498	0	0	143,113,498
減価償却引当普通預金	4,567,788	0	4,567,788	0
特定費用準備普通預金	4,639,000	0	4,639,000	0
小 計	152,320,286	0	9,206,788	143,113,498
合 計	352,320,286	200,000,000	9,206,788	143,113,498

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	当期償却額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	764,000	191,000	525,250	238,750
什器備品	15,195,480	1,950,930	4,042,538	11,152,942
合 計	15,959,480	2,141,930	4,567,788	11,391,692

6 附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、5 財務諸表に対する注記「2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、省略します。

2 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	143, 113, 498	12, 157, 000	0	0	155, 270, 498

7 財産目録

平成31年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	15,949,392
	普通預金	南日本銀行本店	運転資金として	236,697,251
	未収金	信販3社他1社	クレジット・代引売掛商品代金等	1,313,655
		コカ・コーラボトラーズジャパン	販売手数料・光熱水費	779,462
		西洋フード・コンパスクグループ	館内レストラン光熱水費	147,731
		携帯電話2社	館内設置アンテナ使用電気代	91,720
		DNPフォトイメージング	記念写真BOX利用料・電気代	24,213
三井住友海上火災		レクリエーション保険還付金	9,366	
	退職従業員	3月報酬調整返戻額	3,178	
商品	売店	書籍、文房具、菓子など	263,389	
貯蔵品	売店	包装用品	1,405,296	
流動資産合計				256,684,653
(固定資産)				
基本財産	普通預金	南日本銀行本店	公益目的保有財産	200,000,000
特定資産	退職給付引当資産	普通預金 南日本銀行本店	公社員28名に対する退職金の支払に備えたもの	155,270,498
	減価償却引当資産	普通預金 南日本銀行本店	収益事業の用に供している什器備品の償却引当資産	4,567,788
	特定費用準備資産	普通預金 南日本銀行本店	ジンベエザメ収集展示資金	4,639,000
その他 固定資産	車両運搬具	軽貨物自動車1台	収益事業の用に供している	238,750
	什器備品	大型金庫1台	収益事業の用に供している	14,385
		POSシステム	同上	3,130,200
		店内構造物	同上	7,851,321
		IPトランシーバ	同上	91,516
		両替機	同上	65,520
	電話加入権	2回線分 1回線分	管理部門の用に供している 収益事業の用に供している	149,968 76,440
預託金	1台分	自動車リサイクル料金	8,070	
固定資産合計				376,103,456
資産合計				632,788,109

(単位：円)

貸借対照表科目		債務の相手等	債務の内容等	金額
(流動負債)	未払金	A Q U A 他30社 鶴田機工 芙蓉商事 東京久栄九州支社 契約旅行代理店等 九州総合警備保障 ハダ工芸社 パナソニックSSジャパン パナソニックESエンジニアリング テレビ宮崎商事 南日本放送 鹿児島テレビ放送 テレビ熊本 熊本朝日放送 三菱電機ビルテクノサービス ジョンソンコントロールズ きたやま 九州電力 日本ガス 鹿児島市水道局 他101社 当公社従業員 厚生労働省年金局 各税務機関	ショップ商品仕入代金 飼育・空調ポンプ修繕等 設備運転管理・清掃業務等 取水設備保守業務 観光誘致手数料等 常駐・臨時警備業務 錦江湾情報BOXコーナーサイン設置等 大型映像装置保守点検業務 中央監視装置保守点検業務 テレビCM放送料 テレビCM放送料 テレビCM放送料 テレビCM放送料 テレビCM放送料 本館昇降機保守点検等 飼育計装設備保守点検業務等 発電機燃料代3月分 電気料金3月分 ガス料金3月分 上下水道料金2-3月分 各種商品・サービス、委託・修繕、広報宣伝 報酬・手当等3月分 社会保険料3月分 決算時諸税	11,352,948 7,092,360 6,382,800 3,672,000 1,701,783 1,281,582 1,244,257 1,188,000 1,134,000 1,134,000 1,080,000 1,080,000 1,080,000 1,080,000 1,042,200 1,004,400 2,624,400 6,224,970 1,877,783 1,999,012 17,024,666 6,769,117 2,703,005 9,412,000
	預り金	社会保険料 所得税・住民税		2,828,226 1,224,731
流動負債合計				95,238,240
(固定負債)	退職給付引当金	職員分	公社員28名に対する退職金の支払に備えたもの	155,270,498
固定負債合計				155,270,498
負債合計				250,508,738
正味財産				382,279,371

監 査 報 告 書

令和元年 5 月 30 日

公益財団法人鹿児島市水族館公社

理事長 森 博幸 殿

公益財団法人鹿児島市水族館公社

監 事 高橋 雷太



監 事 牧野 謙二



私たち監事は、公益財団法人鹿児島市水族館公社の平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日までの第 7 期事業年度における会計及び業務の監査を行い、その方法の概要及び結果について次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等から業務の報告を聴取し、必要に応じて説明を求めるとともに、重要な関係書類の閲覧を実施し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る事業報告について検討した。
- (2) 会計帳簿又はこれに関連する資料の閲覧、調査を実施し、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討した。

2 監査の結果

- (1) 事業報告は、法令及び定款に従い、当財団の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、当財団の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められない。

以 上